
今日 の 力

2025年8月4日 ～ 8月10日

翻訳 相坂 純子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

8月4日（月）

祈 る 時

聖書朗読 ルカの福音書 10：38～42

主は答えて言われた。「マルタ、マルタ。あなたは、いろいろなことを心配して、気を使っています。しかし、どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。

ルカ 10：41～42

私にとっての祈りの時間なのですが、祈ろうとすると、2人の子供たちが朝の身支度を整えているときに喧嘩を始めたようです。その上、今朝は上司が報告書を待っているの
で、私は早く出勤する必要があります。また、小グループのメンバーにフォローアップ
（経過報告）のメールを送る約束をしているので、それも早く取り掛からなければなりません。どれも大切で、主に忠実であるためには、この中のどれか一つが“ひとりで祈る時間”よりも重要なのかもしれません。

今日は短い聖句を読むだけにして、さっさとすべき仕事を始めるのがよいのかもしれませんが。今日祈りの時に読む予定にしていた箇所がルカ10：38～41でした。

私の人生において、イエス様が私を通して働かれるためのスペースを持つことは、私のキリストの弟子としての歩みにおいて非常に重要なことです。しかし、時として、これから主の御用をすることに捕らわれてしまい、今ここですべきことに気づけないことがあります。

私が神様のためにしている多くのこと、奉仕活動、家族のこと、良いことは大切なことですが、『どうしても必要な一つだけ』のことがあります。それは神様が望んでおられる働きをするためにイエス様の声をまず聴くことです。まず、イエス様の声に耳を傾けて、祈って、それからすべきことをしていかなければなりません。

讃美歌 308 いのりは口より

祈 り 主よ、あなたの声に耳を傾けることによってあなたをもっと知りたいと願います。御前にひれ伏す時、私の声を聴いてくださることに感謝いたします。私を愛してくださりありがとうございます。私の命を感謝いたします。今日あなたの声を聴こうと決心することで、あなたにもっと近づくことができますように。イエス様の御名によって。アーメン。

カリフォルニア州 マリブ / デビッド・レムリー

8月5日（火）

十 二 分 に

聖書朗読 ルカの福音書 16：19～31

私たちの日ごとの糧を今日もお与えください。

マタイ 6：11

あなたは本当に足りないという経験をしたことがありますか。私は子供達に食事を与えられないという経験をしたことはありません。私には明日の食事がどうなるのか分からないまま眠りにつくことがどういうことなのかが分かりません。私たちは足りないと感じることがあるかもしれません。しかし、神様にとっての“足りない”とはどういうことなのでしょうか。

王の中の王、イエス様は、日々の糧があれば十分だと考えました。使徒パウロも食べ物と衣服があれば十分だと考えました。イエス様は、できものに覆われた、人に頼らざるを得ないほど貧しいラザロを”十分ではない者“つまり“あわれみを受けるに値する者”として描写しました。イエス様はこのような人を助ける機会が私たちにあることを示されましたが、金持ちはその機会を見過ごしていました。

では、私はどうでしょう。長い間、着ていない服を持っていないでしょうか。賞味期限切れの食べ物を捨てたことはないでしょうか。『祝宴を催す場合に』お返しができない人たちを招いているでしょうか。（編注：ルカ 14：12～14）私の十分すぎるもので他の人を助けることができているでしょうか。

これらの足りない人達に仕えることも『父なる神の御前できよく汚れのない宗教』の一部です。（ヤコブ 1:27）神様の愛は、私達が困っている人に与えるときに最もよく表れます。（第一ヨハネ 3:17）主よ、私の周りにいる困っている人たちが必要としているものに気付かせてください。

聖 歌 604 のぞみも消えゆくまでに

祈 り 親愛なる主よ、もっと欲しいという消費者の誘惑に陥らないよう助けてください。あなたがすでに十二分に与えてくださっていることに気付く事が出来るよう目を開いてください。足りない人に目を向け、ラザロの様な人に食事を与えるような行動が出来るようにしてください。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

テネシー州 ナッシュビル / ジョシュ・バーネット

8月6日（水）

誰 も い ない 時 で も

聖書朗読 ルカの福音書 22:39～46

あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。
ペテロ I 5:7

時は迫っていて、イエス様はそれを知っていました。私はよく考えます。ご自身の死が近いと知っていたイエス様はどんなお気持ちだったのだろうか。今日の聖書箇所には、イエス様が『悲しみのあまり死ぬほどで』（編注：マタイ 26：38）あったと書かれています。これはイエス様が最も友を必要としていた時でした。ゲツセマネの園へと向かう途中、イエス様は祈っている間、弟子たちに目をさましているようにと仰いました。しかし、彼らは祈りの間さえ起きていられませんでした。イエス様は彼らを責める代わりに神様に祈りました。父なる神様は目をさまして、イエス様のそばに寄り添っておられました。父なる神様はイエス様の悲しみを共有してくださいました。

私たちは天地がひっくり返るようなことが起こっても、たとえ親しい友人にでも深夜2時に助けを求めることはためらってしまいます。しかし父なる神様は目を覚ましておられます。完全にそこにいてくださいます。神様は私たちと私たちの悲しみをその御手に抱いてくださいます。心配してくれる人は誰もいないと思えるような暗黒の時に父なる神様に向かう時、私たちはイエス様にならいます。イエス様は気につけ、耳を傾け、慰めてくださると約束しておられます。夜がとても暗く、助けが遠くに感じられる時も、私たちは主に救いを求めることができます。私たちは決して眠ることのない神様に祈るのです。

讃美歌第二編 165 さびしい谷の道

祈 り 父なる神様、友がそばにいる時も、いない時も、いつもあなたにより頼むことができますように。あなたがくださる平安と慰めを知る事ができますように。御子の御名によって祈ります。アーメン。

テネシー州 マキューエン / シャロン・フォースター



8月7日（木）

こ れ ほ ど あ な た を 愛 し て い ま す

聖書朗読 ルカの福音書 23:32～43

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。ローマ 5:8

その手紙は父の日の数日前に届きました。宛名はシンプルに住所と《お父さん》でした。切手を貼る場所には《無料》とありました。戦時中に送られる手紙には切手はいりません。それはアメリカ海兵隊所属でイラクに駐留していた息子からでした。

それは意志の強い子供から親が最も聞きたいと思うような内容でした。「お父さん、僕が若い頃、あきらめないでいてくれてありがとう。」

「あきらめないでいてくれて」という言葉を読むと、私は十字架の上のイエス様を思います。イエス様が両手を広げ十字架に釘付けにされた時、イエス様の死はこう言っています。「私は決してあなたを見捨てない。あなたが生きている限り、何度失敗しても、私の愛はあなたの為にここにある。あなたがいつでも戻って来て赦されるように、私は代価を払っている。私はそれほどあなたを愛している。」

いつでも私たちが戻ってくるのを待っていてくださる天の父なる神様がいてくださることは、なんて素晴らしいことでしょう。神様は私たちが生きている限り、私たちを見捨てることは決してありません。

讃美歌第二編 185 カルバリ山の

祈 り 愛する主なる神様。あなたの永遠の憐みと恵みに感謝いたします。イエス様が私たちの罪のために自ら望んで十字架にかかってくくださった事に感謝いたします。あなたが私たちを赦してください、私たちもいつも他の人を赦すことができますように。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。



アラバマ州 ハンツビル / クリスティ・ジョンソン

8月8日（金）

よ く な り た い か

聖書朗読 ヨハネの福音書 5:1～9

塔を築こうとするとき、まずすわって、完成に十分な金があるかどうか、その費用を計算しない者が、あなたがたのうちにひとりでもあるでしょうか。 ルカ 14:28

「よくなりたいか。」イエス様が38年間、病気だった人に投げかけたこの問いに私たちはびっくりします。そのような状態の人が、よくなりたくないと思うことなどあるでしょうか。

癒しは劇的な変化をもたらします。特にその問題が長年続いていて、生活全般が病気中心に回っている場合にはなおさらです。身体の不自由がなくなるということは、自立し生産的な市民になるということの意味します。彼の人間関係の基盤は、もう池のそばの不自由な暗い世界にいる病人たちではなくなるのです。彼は、肉体的に癒されるという劇的な変化が彼の人生において本当に価値があるのか決断しなければなりませんでした。

この問いは霊的な意味にも当てはまります。イエス様は「あなたは本当に癒され、変えられたいと願っていますか。」と尋ねておられるかもしれません。霊的な癒しもまた人生を変える可能性があります。霊的な病からの解放によって、あなたは神様の聖なる自制心のあるしもべとなるよう期待されるでしょう。私たちの交友関係の基盤は、もう罪の暗い世界に生きる者たちではなくなるのです。霊的に癒されるという大きな変化が私たちの人生において本当に価値があるのか判断しなければなりません。あなたは、よくなりたいですか。

讃美歌 258 貴きみかみに

祈 り 主よ、あなたとの関係においては、イエスかノーしかなく、中途半端はないということを思い起こさせてください。私たちの生活の中で、癒しと変化を心から望み受け入れることができますように。イエス様によってお祈りします。アーメン。

テキサス州 ラボック / ジャン・ノックス

8月9日（土）

食 べ 物 と 信 仰

聖書朗読 ヨハネの福音書 6：22～29

なくなる食物のためではなく、いつまでも保ち、永遠のいのちに至る食物の為に働きなさい。それこそ、人の子があなたがたに与えるものです。この人の子を父すなわち神が認証されたからです。」ヨハネ 6：27

テレビでは1時間も経たないうちに体重増加に対して罪悪感を持たせるようなコマーシャルが流れます。対照的に、次の広告では遠く離れた難民キャンプでお腹を空かせ、栄養失調でお腹が膨らんだ子供たちの映像が流れるかもしれません。私たちは裕福な地域に住んでいようと、飢えたソマリアの村に住んでいようと、皆食べ物に関心を持っています。数時間ごとに次の食事はどうかと考え始めるのです。

イエス様は、“男5千人の給食”の後、カペナウムまで追いかけて来た人たちに言いました。「あなたがたがわたしを追って来たのは、教えを聞いたり、私の働きを助けるためではありません。」「昨日、わたしが食べ物を与えたからです。今も夕食を求めているだけなのです。」

私たちはどうでしょうか。私たちはなぜイエス様を求めるのでしょうか。パンを食べ満足した心得違いの群衆のように、物質的な利益がありそうだからイエス様のもとに集まっているのでしょうか。交わりの楽しさや、音楽の美しさ、賞賛を求めて、イエス様に惹かれているのでしょうか。それとも、私たちがイエス様に惹かれる第一の理由は、イエス様だけが与えることのできる霊的なものでしょうか。

イエス様は彼らに語られたように、私たちにも『いつまでも保ち、永遠のいのちに至る』恵みを求めなさいと勧めておられます。

聖 歌 591 おそれなく近よれ

祈 り 愛する神様、私たちに魂を養う知恵をお与えください。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。



テキサス州 アマリロ / ジーン・シェルバーン

8月10日（日）

よ く 聞 き な さ い ！

聖書朗読 ヨハネの福音書 8：42～47

神から出た者は、神のことばに聞き従います。ですから、あなたがたが聞き従わないのは、あなたがたが神から出た者ではないからです。ヨハネ 8：47

「ご家族はどんな方ですか。」「どちらのご出身ですか。」これらは人となりを知るためによく使われる質問です。ここでユダヤ人の指導者たちがイエス様に尋ねたのも、まさにこのような質問でした。彼らは自分たちがアブラハムの子孫であり、約束の地に住んでいる者であるということを知っていました。

しかし、イエスはいったい何者なのか、とユダヤ人たちは問います。「神はわたしの父であり、わたしは神から出て来てここにいる。もしあなたがたが、あなたがたの言う通りの者であるなら、この言葉を受け入れるはずです。」というイエス様の答えは彼らを困惑させ、問題に向き合わせるものでした。『あなたがたは、なぜわたしの話していることがわからないのでしょうか。それは、あなたがたがわたしのことばに耳を傾けることができないからです。』そしてイエス様はこう付け加えます。『神から出た者は、神のことばに聞き従います。』（47節）

私たちの混乱と迷いの世界で、イエス様のみことばはなんと新鮮でしょう。私たちの家族関係がどれほど複雑でも、変化と転職・離職の世界でどれほど多くの場所に住んできたとしても、私たちには確かなことが一つあります。それは、神様のことばに聞き従うなら、私たちのいる場所は神様のもとにあるということです。神様は、神様のことばを語られる御子イエス様を通して、私たちに家族と居場所を与えてくださいます。ですから耳を傾けましょう。

讃美歌第二編 すべてのものを統らす神よ

祈 り 天のお父様。あなたを知ることによって平安と安心をお与えください。私たちはあなたを知ることによって自分たちが何者であるかを知り、あなたの子供として平和を見出す事が出来ます。御子イエス様によってお祈りします。アーメン。

ノースカロライナ州 ダーラム / ポール L・ワトソン